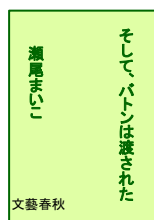


Libraree

冬に降らなかった雪が、新年度早々降りましたね。桜と雪の共演は不思議で美しいものでした。記念すべき平成31年度&令和元年度が始まりました。キラキラの新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。創立82年目を迎える吉田高校へようこそ♪新2.3年生は引き続き宜しくお願いします。一年生は図書館オリエンテーションがはじまります。その時に使い方などを学びますが、2.3年生は再度確認してくださいね。

今年度も!月曜日は19:00まで開館しています!



2019年本屋大賞 決定!

大賞『そして、バトンは渡された』瀬尾 まいこ 文藝春秋
血の繋がらない親の間をリレーされ、4回も名字が変わった森宮優子、17歳。父親が3人、母親が2人。だけどいつでも両親を愛し、愛されていた。身近な人が愛おしくなる、優しい物語。



2位『ひと』小野寺 史宜 祥伝社 3位『ベルリンは晴れているか』深緑 野分 筑摩書房 4位『熱帯』森見 登美彦 文藝春秋 5位『ある男』平野 啓一郎 文藝春秋/6位『さざなみのよる』木皿 泉 河出書房新社 7位『愛なき世界』三浦しをん 中央公論/ 8位『ひとつむぎの手』知念 実希人 新潮社 /9位『火のないところに煙は』芦沢 央 新潮社/10位『フーガはユーガ』伊坂 幸太郎 実業之日本社

4月9日(火)夜7時、本屋大賞2019が発表されました。あるサイトで大賞受賞を予想していた、瀬尾まいこさんの『そして、バトンが渡された』に決まりました。皆さんの予想は当たりましたか?個人的にはちょっと意外な感じでした。直木賞候補となった、3位『ベルリンは晴れているか』4位『熱帯』の二作品、巷の評判が高い5位『ある男』あたりと予想。そして超個人的には2位の『ひと』が読後感がよく温かい気持ちになれたので、推していましたが…。大賞の瀬尾まいこさんは山梨に少し縁があります。2007年映画化された『幸福な食卓』という作品は、山梨県での撮影がメインとなっています。谷村町駅、甲府西高校、甲府の商店街など。他の作品もほんわかしたものが多く、この機会に是非。惜しくも受賞を逃した9作品も全国の書店員さんお墨付き!自分だけの本屋大賞を決めるべく、ノミネート作品読破してみませんか?

Yoshida High School Library

吉田高校図書館

リクエスト
お気軽に



開館時間 8:15-17:00(月曜のみ19:00) / 貸出冊数 5冊 / 貸出期間 2週間

- ◆新聞◆ 山日/朝日/産経/毎日/日経/The Japan News
- ◆雑誌◆ Newsweek/大学への数学/日経サイエンス/Newton/日経エンタテイメント/B-PASS/MOE
オレンジページ/Number/月刊ピア//芸術新潮/FINE BOYS/セブンティーン 他

予約もリクエストも随時受付中♪相互貸借(他校の本を借りる)もお気軽に!

New Arrival Books

今年も株式会社 富士情報 様より、書籍72冊寄贈頂きました。
一部をご紹介します!目印は請求記号ラベルが赤枠。有難く利用させて頂きましょう♪

■水と社会 水リテラシーを学ぶ8つの扉 東京大学出版会



□老いと記憶 加齢で得るもの、失うもの <中公新書> 増本 康平 中央公論新社



■読書の価値 <NHK出版新書> 森 博嗣 NHK出版



□白川静さんに学ぶ これが日本語 小山 鉄郎 論創社



■歴史ごはん 全3 食事から日本の歴史を調べる くもん出版



□JAPANESE LITERATURE An Introduction for Western Readers トナルト・キーン チャールズ・イー・タル出版



■銭湯図解 塩谷 歩波 中央公論新社



□日本が生んだ偉大なる経営イノベーター 小林一三 鹿島 茂 中央公論新社



■極夜行 【本屋大賞ノンフィクション本大賞受賞】 角幡 唯介 文藝春秋



□傲慢と善良 辻村 深月 朝日新聞出版



■麦本三步の好きなもの 住野 よる 幻冬舎

